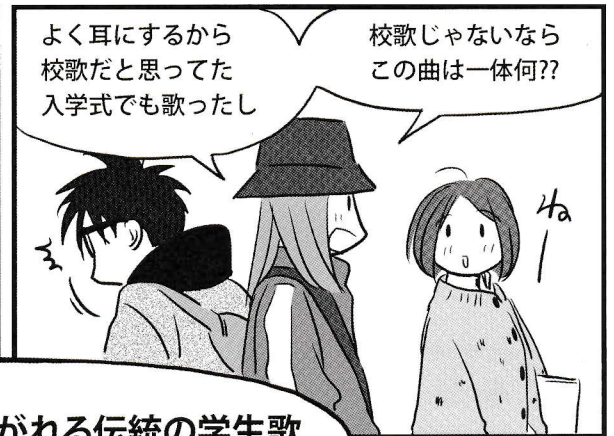
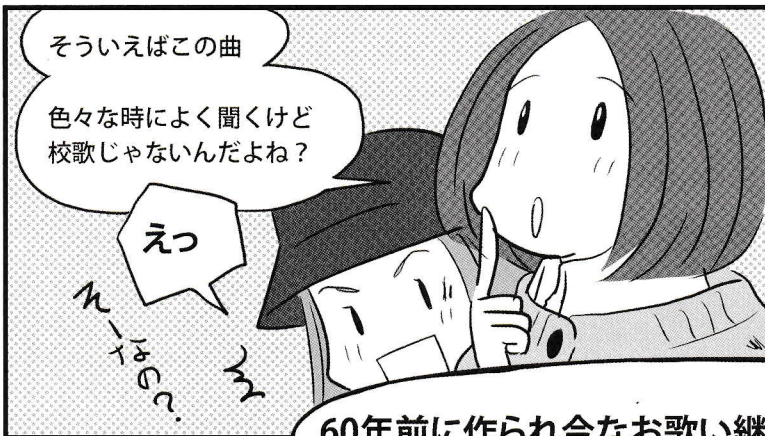


# ヨココク歴史ものがたり

第7話  
学生歌  
「みはるかす」



60年前に作られ今なお歌い継がれる伝統の学生歌  
「みはるかす」を知らんとは相変わらずだな!!





新制国立大学として各県に一つずつ  
国立大学が設置され  
横浜国立大学もその一つとして  
開学したんだ

それから6年たった頃  
歴史ある旧帝国大学と比べると  
まだ伝統も浅く  
世間からの評価もこれからで

開学して  
間もない  
頃の話!?

仕方ないけど  
気持ちは  
分かるかも  
...

そこで

大学として  
一致団結  
するために

作られたのが  
学生歌  
「みはるかす」  
だったんだ!

広いキャンパスもないなど  
屈折した思いを抱く学生も  
少なくなかったらしい

時は1950年代  
—— 横浜国立大学  
有志による学生自治会

学生たちの士気も  
下がるばかり……

近頃、我々  
新制大学に対する  
世間の風当たりが  
さらに強まっている

旧帝国大学にあって  
我ら横浜国立大学に  
足りないものは何か……

校舎

設備

カリキュラム

キャンパスが  
分かれている  
三つの学部を  
結束させられる  
もの……

いや違う……  
足りないもの  
それは

確固たる  
「学風」  
だっ!!

1953年より学生自治会を中心に  
始まった「学風創造運動」は

当時の3学部

(学芸学部、経済学部、工学部)の  
学生や教職員を巻き込み  
さまざまな取り組みに繋がっていく

そのひとつが  
1955年の  
学生歌募集だった

# 我が校の学生歌

# 募集

学生歌を  
作ってみるのは?

でも「学風」って  
どうやったら  
作れるんだ……?

うーむ……

それだ!!



# 我が校の学生歌集







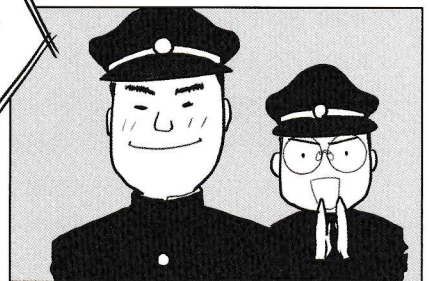
メロディが……

勝手に  
浮かんでくる……

—その数ヶ月後  
1956年11月

それでは  
学生歌の入選作品を  
発表いたします

「みはるかす」  
作詞 鶴若英子  
作曲 大根田 遼



1番  
みはるかす 青海原に  
のびゆきて 尽きせぬものは  
我等が想い  
緑濃き丘に登りて  
共に語らん 共に学ばん  
我が友よ

2番  
新しき 世を創るもの  
光あり 望を胸に  
我等が道を  
悔いのなきその日その日を  
共に進まん 共に学ばん  
我が友よ



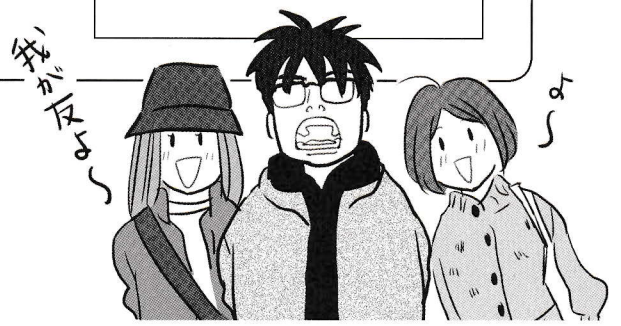
「自分たちの  
学生歌、が欲しい」  
—そんな思いから生まれた  
「みはるかす」は

60年以上経った現在でも  
入学式や卒業式で歌われ  
当時の思いを伝えている



やったな  
祝杯だめ

賞金だあ  
おめでとう!!



我々だよ